

〈漢字の読み書き〉

〈つなぎ言葉のはたらきを
知ろう〉

名前

1 次の――部の読みがなを、の中にひらがなで書きなさい。

・帰省^{きせう}のため、道路がこんでいる。

・けがはいつのまにか治^なっていた。

2 次の――部を漢字に直して、の中に書きなさい。

・大きくいき^{いき}をすう。

・花びんをたい^{たい}いらな場所に置く。

3 次の①～③のそれぞれの（ ）に入るふさわしいつなぎ言葉を、の中に書きなさい。

①あの店のケーキはとてもおいしい。

（ ） 、店内がおしゃれだ。

②遠足の前日、何度も持ち物をたしかめた。

（ ） 、わすれ物をした。

〈漢字の読み書き〉
〈つなぎ言葉のはたらきを
を知ろう〉

答え

1 次の――部の読みがなを、の中にひらがなで書きなさい。

・帰省のため、道路がこんでいる。

きせい

・けがはいつのまにか治っていた。

なお

って

2 次の――部を漢字に直して、の中に書きなさい。

・大きくいきをすう。

息

・花びんをたいらな場所に置く。

平

ら

3 次の①～③のそれぞれの（ ）に入るふさわしいつなぎ言葉を、の中に書きなさい。

①あの店のケーキはとてもおいしい。

（ ） 、店内がおしゃれだ。

しかも

※「また」「そして」などでもよい。

②遠足の前日、何度も持ち物をたしかめた。

（ ） 、わすれ物をした。

しかし

※「それでも」「けれども」などでもよい。